



平成 26 年 5 月 19 日

各 位

会社名	フタバ産業株式会社
代表者名	取締役社長 三島 康博
コード番号	7241 東証・名証第1部
お問合せ先	取締役専務執行役員 佐々木 康夫 TEL (0564) 31-2211

第2次中期経営計画(2014~2016年度)策定に関するお知らせ

当社は、第2次中期経営計画を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 第2次中期経営計画(2014~2016年度)の概要

2014年度から2016年度までの中期経営計画として以下の5つの基本方針を設定いたしました。

(1) 「安全、品質」の深化・向上と安定供給

「安全」、「品質」を深化・向上させ、当社製品を常にお客様へ安定してお届けすることにより、お客様満足度の向上、企業の社会的責任を果たしてまいります。

(2) 「ものづくり改革」と「コア技術強化」による収益力の向上

ものづくり改革として材料の仕入れからお客様への納入までのものづくりの全過程にて新たな視点からの改善をするとともに、安全で安心な、高い品質を作り込める、生産効率の高いより進化した「次世代革新ライン」を構築してまいります。

コア技術の強化につきましては、お客様のニーズである車体の軽量化、衝突安全性の両立を実現するため、素材の薄肉化、超高度強度化を達成する「ホットプレス」、「冷間120Kハイテン材の加工」に積極的に取り組んでまいります。

これらの活動の推進により、コスト競争力と商品力を向上させ、お客様からの受注を確保し、収益向上につなげてまいります。

(3) スピーディーなグローバル展開

各拠点との双方向コミュニケーションをとり、グローバルに当社のベストプラクティスを展開しグループ全体の総合力を向上してまいります。北米、中国は各統括会社を中心に、各拠点の自立化を推進し、その他の地区については、日本本体が中心となり、各機能軸で直接かつスピーディーなコミュニケーションをはかり、確実な業務遂行を実施してまいります。

(4) コア技術を活かした新しい価値の創出、商品化

当社のコア技術をいかし「安全・環境・省エネ・高機能・低コスト」をキーワードにグローバルに商品展開をしてまいります。

当社のコア技術の一つであるヒートマネジメント技術をいかした新型排気熱回収器「パワレヴ」を実用化しております。小型化、高性能、搭載性などお客様のニーズにお応えする商品開発を行い商品力の向上につとめてまいります。

また今後、成長が見込まれる家庭用燃料電池関連、DPFなど環境関連商品を収益力の柱として積極的に開発・商品化してまいります。

(5) 人材育成、組織活性化

経営理念、ビジョンをグローバルに共有し、ローカル経営者を育成し、マネジメントの現地化を推進してまいります。

また、ものづくりを支える技能教育、各分野における専門教育、階層別教育など機能毎の人材育成プログラムを実行し、活性化された職場づくりを行ってまいります。

当社は、この第2次中期経営計画を確実に実行し、新たな成長へ踏み出していきたいと存じます。

2. 第2次中期経営計画の数値目標

(単位：億円)

	2013年度実績	2014年度計画	2015年度計画	2016年度計画
連結売上高	3,993	3,850	3,900	3,950
連結営業利益	27	40	60	80

(注) 上記の数値のうち、2014年度、2015年度、2016年度は計画策定時における情報にもとづき、合理的に策定したものです。が、経営上の数値であり、実際の業績とは異なる可能性があります。

以 上